

HOKKAIDO ADAPTIVE SPORTS

2022.3.19

活動・調査報告

2021-2022



2021-2022

HOKKAIDO ADAPTIVE SPORTS

2022.3.19
活動・調査報告



スクール活動



U25チーム



HAS SOKO

01

SCHOOL



01 SCHOOL



2021.6.26, 27

第1,2回：車いすソフトボール@東雁来



2021.7.10

第3回：パラカヌー@白鳥湖



2021.7.10

第4回：車いすマラソン@モエレ沼公園



SCHOOL

2021.7.11, 17

第5, 6回：パラカヌー@白鳥湖



2021.7.31

第7回：車いすマラソン@モエレ沼公園



2021.8.7,8

第8,9回：車いす競技@みなみの杜体育館



2021.8.21

第10回：車いす競技@HAS SOKO



2021.10.9

第11回：車いす競技@みなみの杜体育館



2021.10.16

第12回：ボッチャ、車いす競技@みなみの杜体育館



2021.11.13

第13回：車いす競技@みなみの杜体育館



2021.11.20

第14回：車いす競技@みなみの杜体育館



2021.12.11

第15回：車いすソフトボール@みなみの杜体育館



2021.12.18

第16回：車いすソフトボール@みなみの杜体育館



2021.12.25

第17回：車いすソフトボール@みなみの杜体育館



2022.1.15

第18回：車いすソフトボール@みなみの杜体育館



2022.1.22

第19回：車いすソフトボール@みなみの杜体育館



2022.2.11

第20回：パラアイスホッケー@真駒内アイスアリーナ



2022.2.12

第21回：王様ラグビー@みなみの杜体育館



2022.2.19

第22回：車いすカーリング@美香保体育館



2022.3.6

第23回：王様ラグビー@みなみの杜体育館



2022.3.12

第24回：王様ラグビー@みなみの杜体育館



2022.3.12

第25回：車いすカーリング@美香保体育館



2022.3.26

第26回：車いすカーリング@美香保体育館

予定

2021年度 全26回

- ・ 車椅子でのフアンドリル
- ・ 車椅子バスケットボール
- ・ 車椅子ソフトボール
- ・ 車椅子マラソン
- ・ パラカヌー
- ・ ボッチャ
- ・ パラアイスホッケー
- ・ 車椅子カーリング

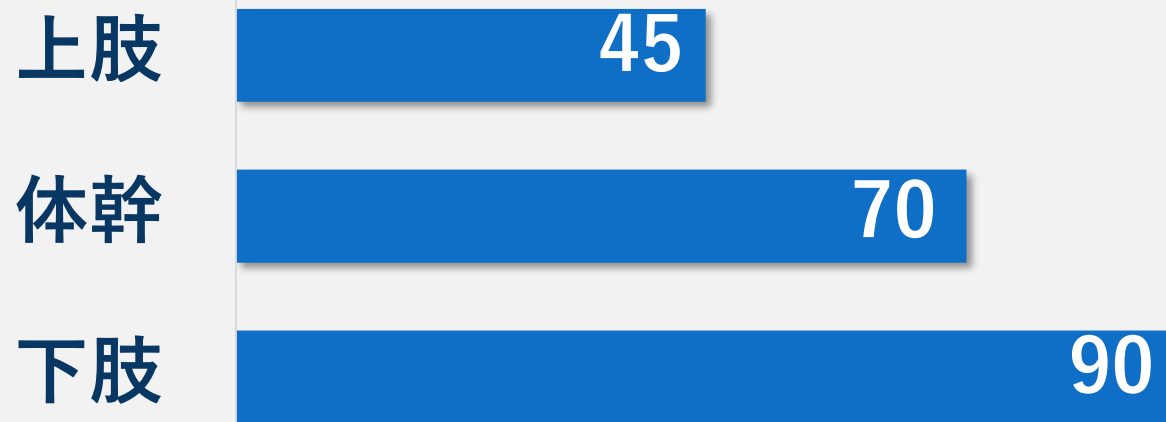
アンケート調査



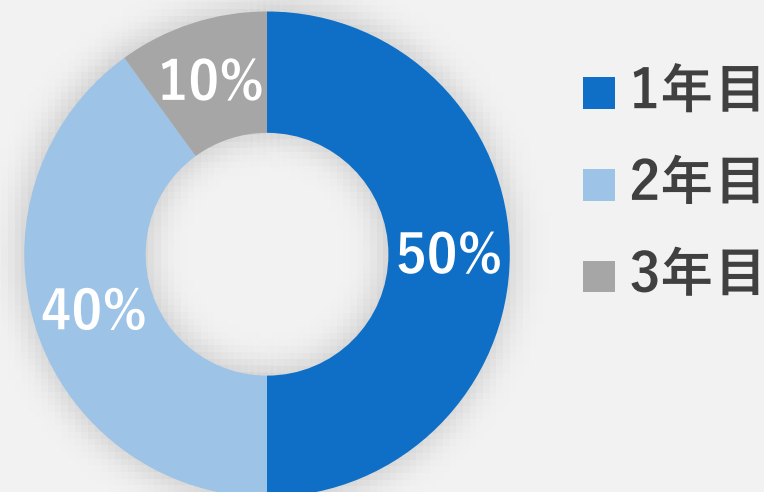
回答期間：2022.3.2-8

対象者：スクール, U25に参加した選手の保護者20名

障害部位(%)



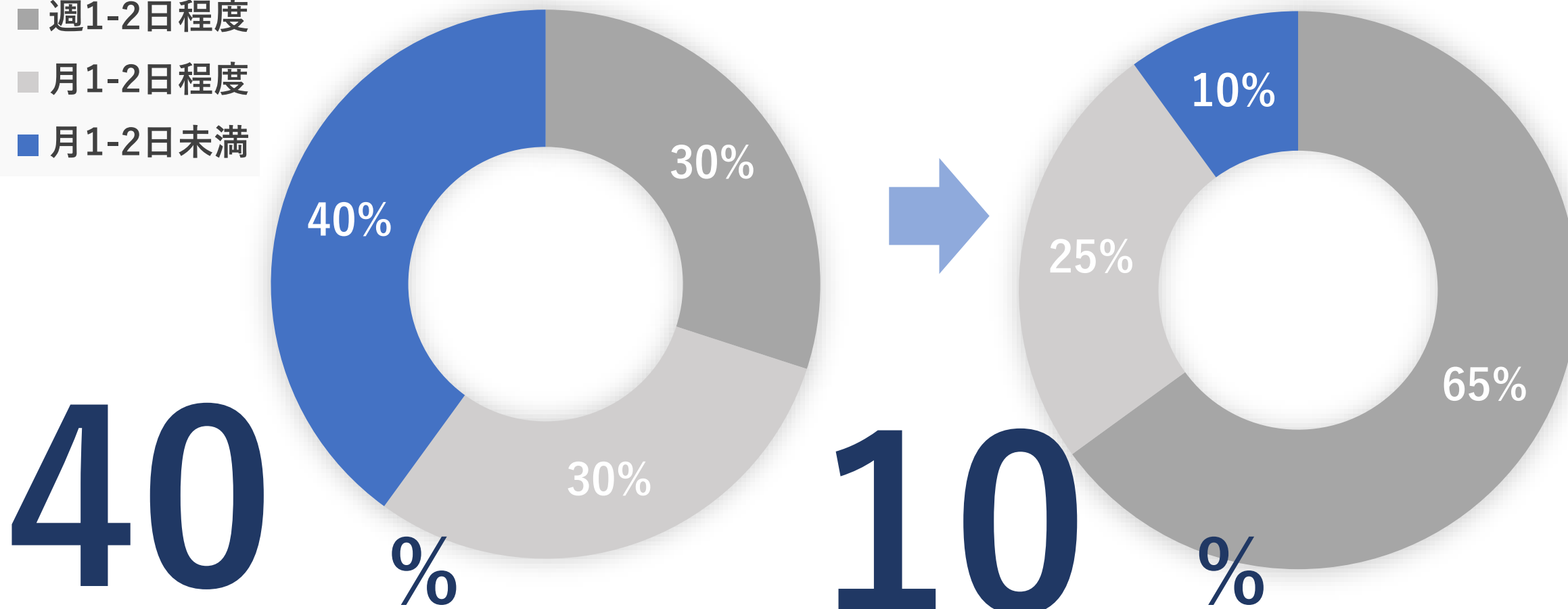
クラブ参加年数(年)



肢体不自由児における スポーツ活動実施の機会

HASの活動に参加することによる運動習慣の変化

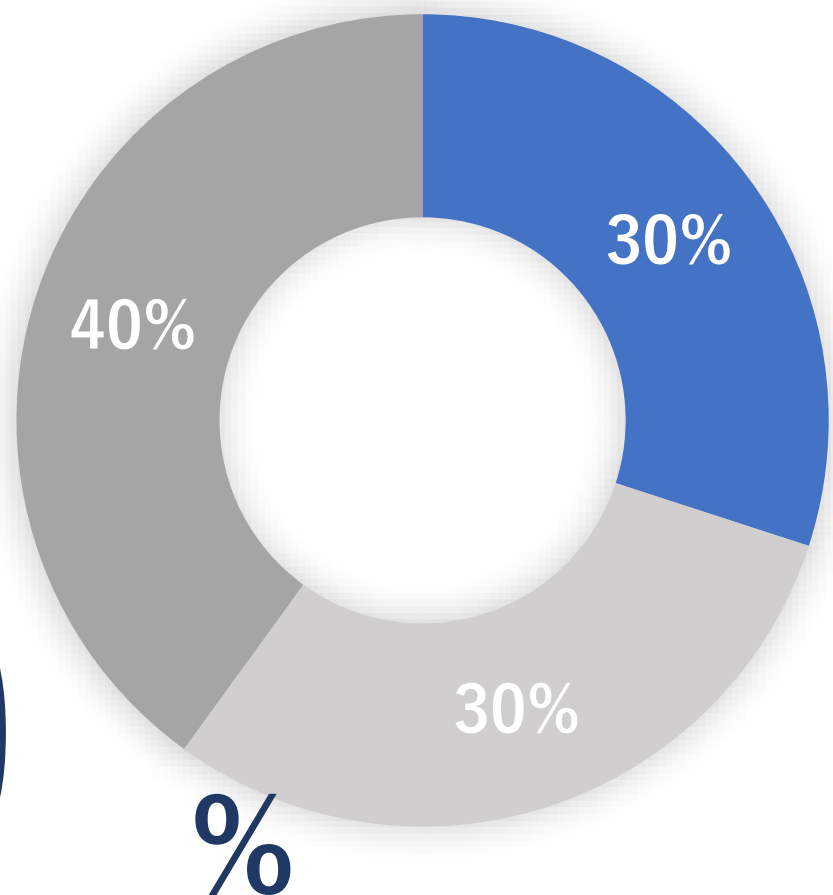
- 週1-2日程度
- 月1-2日程度
- 月1-2日未満



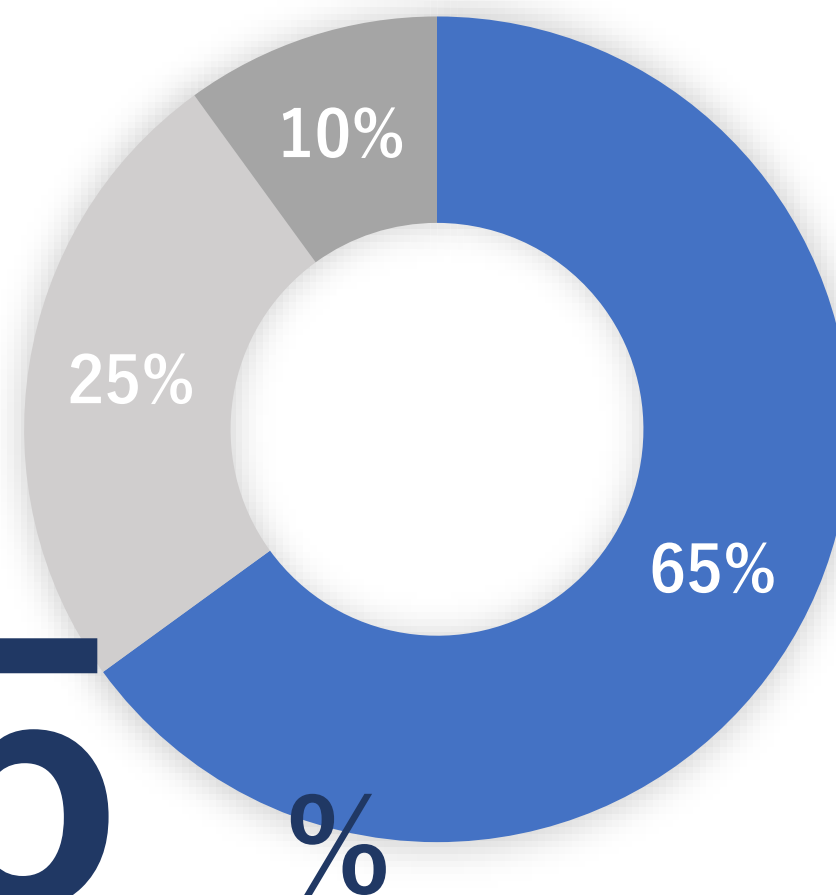
HASの活動に参加することによる運動習慣の変化

- 週1-2日程度
- 月1-2日程度
- 月1-2日未満

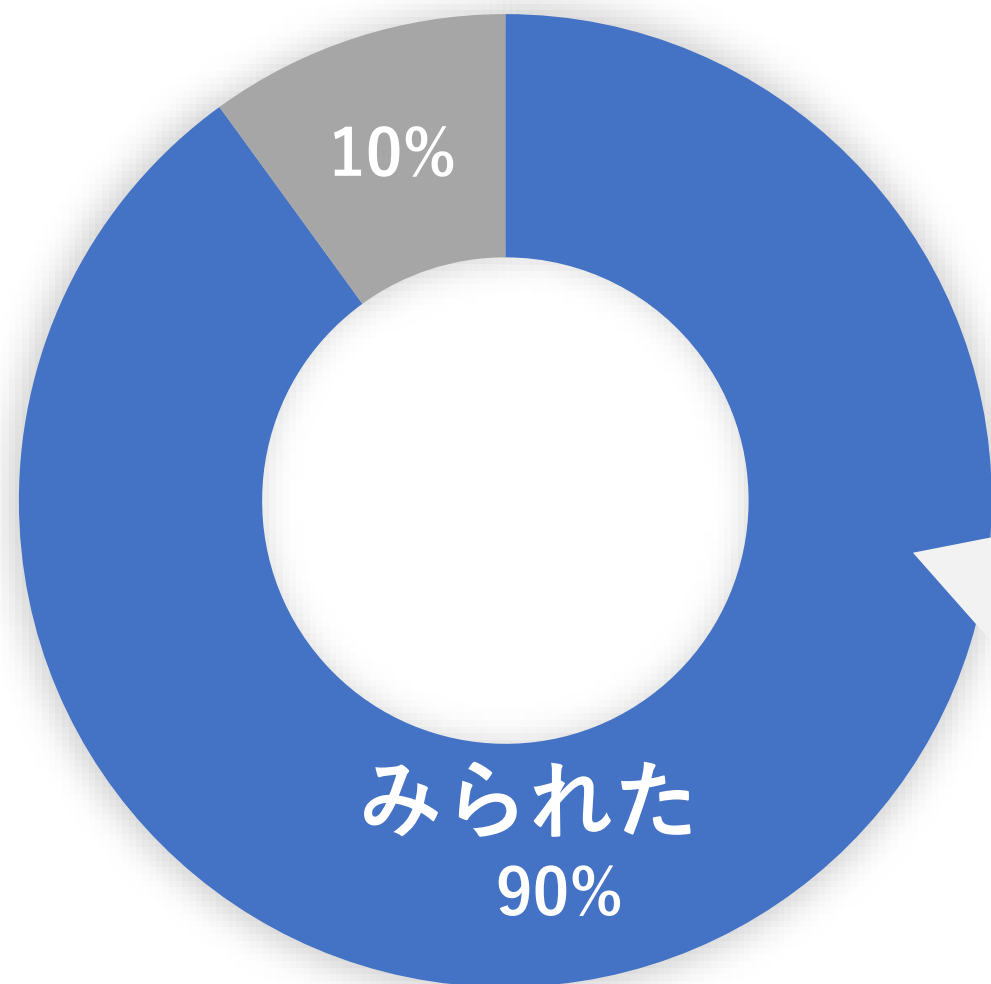
30



65



スクールに参加することで子供に変化がみられた



90 %

- 笑顔が増えた！
- 色々なことをやってみたいと挑戦する気持ちが芽生えた。
- 車椅子に乗っている事に自信が持てた。
- 子供同士で話し合って行動できる様になった。
- 普段の生活でも情緒的にも安定してきたように思う。

車椅子を必要とする肢体不自由児が 運動できる場 の提供が大切

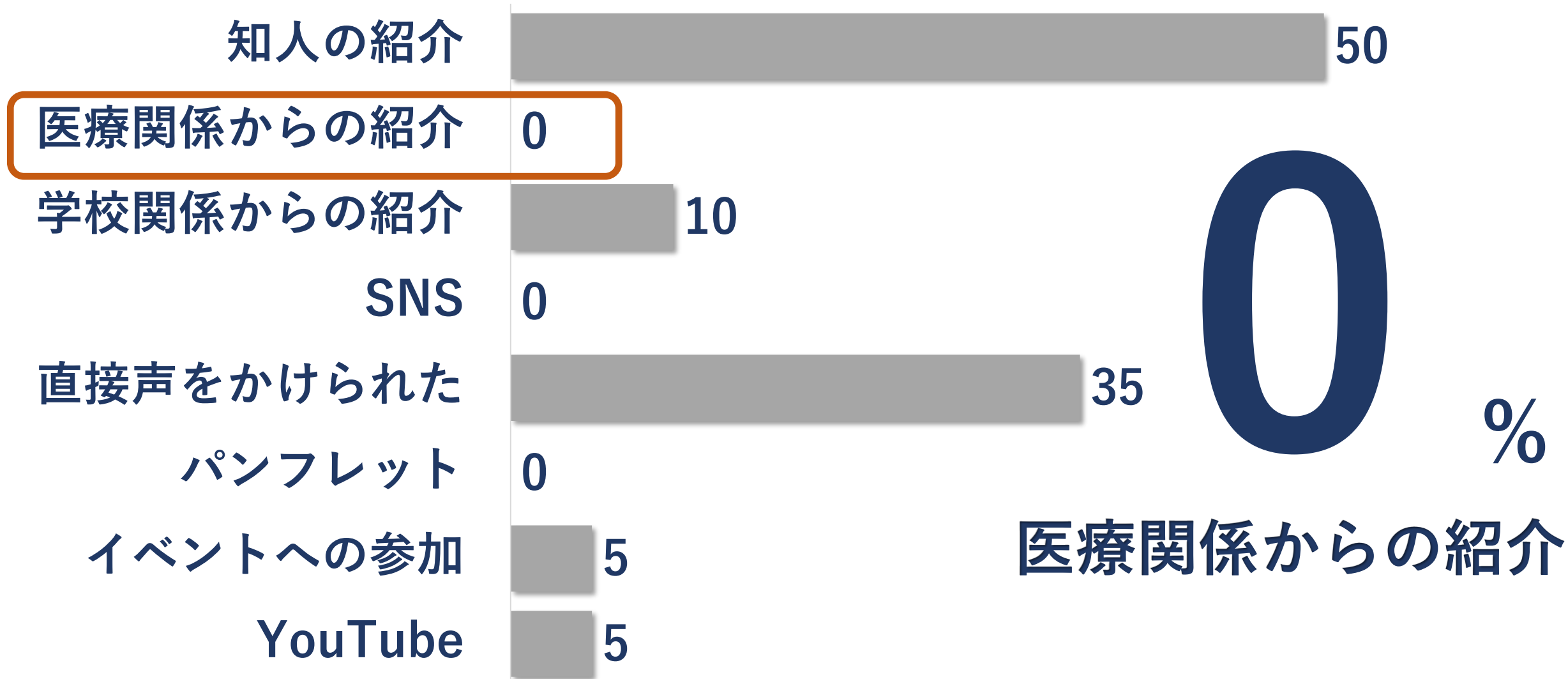


×

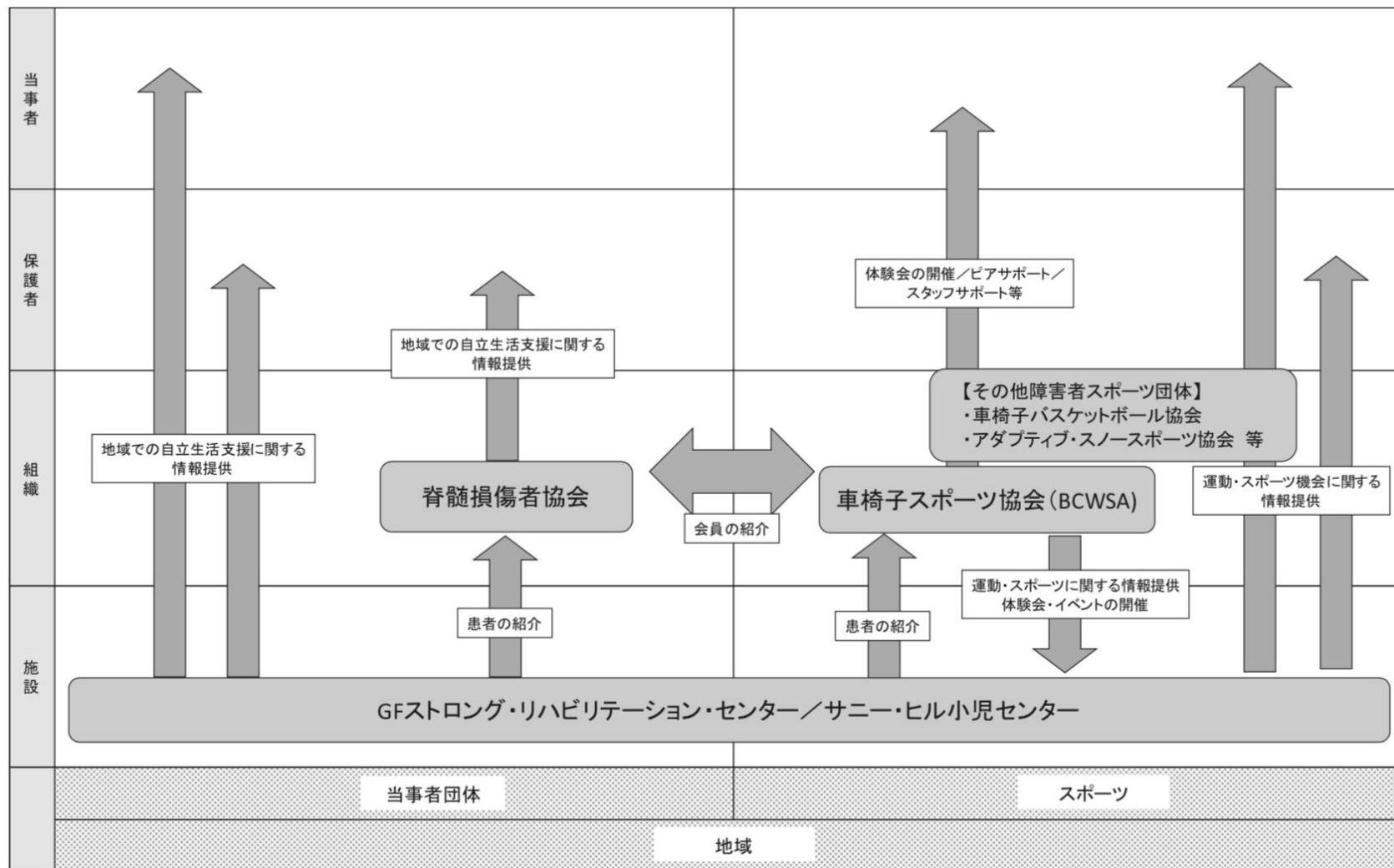


障がい児者がスポーツを
始めるにあたり重要なこと
～情報の入手について～

HASの活動を知ったきっかけ(%)

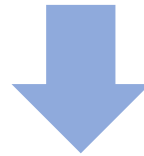


カナダBC州



参考文献より抜粋

欧米(アメリカ、オーストラリア、イギリス)などでも病院や大学との連携によりスポーツプログラムの周知を行っている。



医療機関や大学との連携の必要性





PTやOT、医療従事者には、
障がい者スポーツの情報を
持っていて欲しい。



情報の共有

- 定期的に医療従事者と合同勉強会の開催
- 医療系学校でパラスポーツの体験会・講義

ジュニア世代を対象とした 大会の必要性

競技志向に関する項目

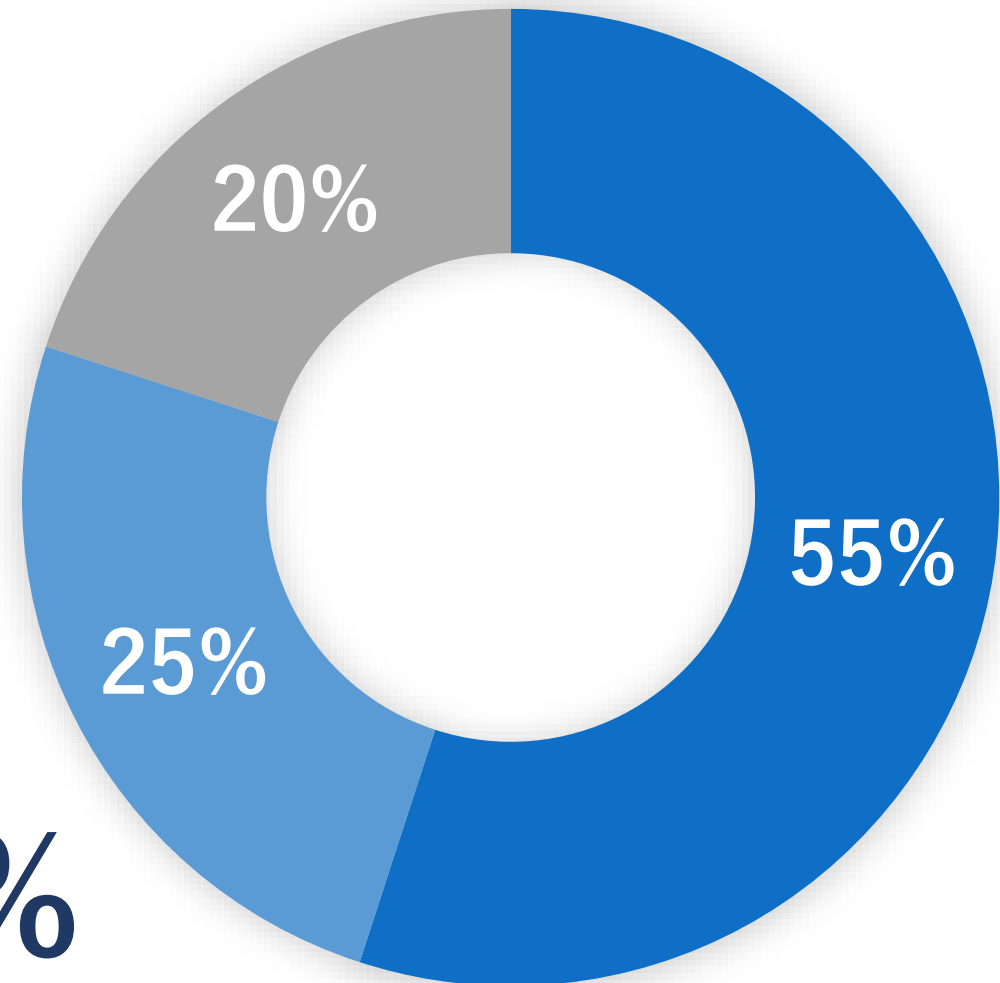
0

%

大会や記録会で良い成績をあげる

大会やイベントでの応援をする

- とてもやりがいを感じている
- まあやりがいを感じている
- その他



やりがいを
感じている **80**

%

ジュニア世代の大会の少なさ

同世代と試合できる機会が少ない

- 目標とする大会が少ない
- 成果を発揮できる場が少ない
- 大会としてそれを応援できる場も少ない
- 登録システムがわかりにくかったり、
ジュニア選手達が気楽に大会情報にアクセスしにくい